令和 2年度　　事業計画書　　特別養護老人ホーム 上牧の郷

Ⅰ. 組織目的

ご利用者様の喜びをわが喜びとする。

社会福祉法人真昌会が目指すのは、利用者本位のサービス提供です。ご利用者様を自分のとても大切な人として位置づけ、心から喜んでいただけるよう、相手の立場に立って物事を考えます。

そして、人生の貴重な時間をともに過ごさせて頂く中で、「あなたと出会えて良かった」と思っていただけるようなサービスを追求していきます。

Ⅱ. コンセプト

① ご利用者様を自分のとても大切な人と位置づける利用者本位のサービス提供

② 地域の一員として地域に愛され地域に必要とされる施設

③ 生きがいを発見できる、生きてて良かったと思える施設（ご利用者様、職員他みんな）

④ 高槻 No. 1 の明るく元気な施設

⑤ 従来の概念にとらわれない良いと思えることにはなんでも挑戦できる前向きな施設

Ⅲ. 数値目標

① 入居稼働率 96%（実稼働率 95%）以上を目指します。
そのために、日ごろからの健康管理を徹底し、空床型ショートに取り組みます。

② 苦情発生件数 0 を目指します。
そのために、気持ちのこもった挨拶の徹底を始めクレドに沿った充実したサービスを提供します。

③ 事故発生件数 0 を目指します。
そのために、職員研修等で介護技術を向上させ、ご利用者様の安心安全な生活を支援します。

④ 身体拘束 0 を目指します。
そのために、身体拘束委員会を定期開催するとともに、人権研修と認知ケア研修に力を入れ、クレドに基づいた利用者本位のサービスを徹底します。

Ⅳ. 行動目標

① 「我が家」である事を目指します。
1) 生活の継続を提供します。
着替え・入浴・食事・趣味の継続。香りや雰囲気を楽しんでいただくアクティビティを増やします。
2) 外出の機会を増やすよう取り組みます。
買い物・外食・墓参り等の生活に適した外出を計画・実行し、将来的には入居者様が望む旅行がいける環境を目指します。
3) 家族様と入居者様の大切な時間を持ちます。
誕生日・年末年始・お盆などの、家族行事を一緒に過ごしてもらう環境を提供していきます。
4) 終末期を幸せに過ごしていただけるよう取り組みます。
入居者様ご本人が「後悔の残らない」人生を考えた取り組みを進めます。

② ケアの質向上に取り組みます。
1) 基本業務の一元化（日勤リーダーの設定）
マニュアル整理を行い、業務ノウハウのスキルアップを図ります。
2) 各ユニット職員の男女比率を見直します。

③ 未来の人材育成に取り組みます。
近畿福祉専門学校より介護福祉士実習生の受け入れを開始します。

Ⅴ. 実行計画

4月	5月	6月	7月	8月	9月
花見行事（全体行事） 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙）	和太鼓（全体行事） BBQ 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙） ユニットリーダー研修講義	アイスクリームパーラー ゲーム大会 消防訓練（全体行事） 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙） 実習指導者講習会	スイカ割り 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙）	夏祭り（全体行事） 花火大会 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙）	敬老祝賀会 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙） ユニットリーダー研修講義
10月	**11月**	**12月**	**1月**	**2月**	**3月**
運動会（全体） 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙）	収穫祭（全体行事） 喫茶レク 消防訓練（全体行事） 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙） ユニットリーダー研修講義	お餅つき（全体行事） クリスマスコンサート 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙）	初詣 初笑い 鏡開き 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙）	節分 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙）	和太鼓（全体行事） 職員研修会（別紙） 各種委員会・会議（別紙）

令和 2年度　　事業計画書　　グループホーム 上牧の郷

Ⅰ. 組織目的

ご利用者様の喜びをわが喜びとする。

社会福祉法人真昌会が目指すのは、利用者本位のサービス提供です。ご利用者様を自分のとても大切な人として位置づけ、心から喜んでいただけるよう、相手の立場に立って物事を考えます。

そして、人生の貴重な時間をともに過ごさせて頂く中で、「あなたと出会えて良かった」と思っていただけるようなサービスを追求していきます。

Ⅱ. コンセプト

① ご利用者様を自分のとても大切な人と位置づける利用者本位のサービス提供

② 地域の一員として地域に愛され地域に必要とされる施設

③ 生きがいを発見できる、生きてて良かったと思える施設（ご利用者様、職員他みんな）

④ 高槻 No. 1 の明るく元気な施設

⑤ 従来の概念にとらわれない良いと思えることにはなんでも挑戦できる前向きな施設

Ⅲ. 数値目標

① 入居稼働率 100%を目指します。
そのために、日ごろからの健康管理を徹底し、空室が出た際には早期受け入れを行います。

② 苦情発生件数 0 を目指します。
そのために、外部からの第三者評価を受け満足度の向上に努めます。

③ 事故発生件数 0 を目指します。
そのために、職員研修等で介護技術を向上させ、ご利用者様の安心安全な生活を支援します。

④ 身体拘束 0 を目指します。
そのために、身体拘束委員会を定期開催するとともに、人権研修と認知ケア研修に力を入れ、クレドに基づいた利用者本位のサービスを徹底します。

Ⅳ. 行動目標

① クレドに基づいた人材を育成し、家族のようにお互いを必要とし、尊重しあえる関係を構築します。
＞認知症理解を深くするとともに、人としての尊厳を大切にできる人材を育成します。
＞それぞれの立場を理解でき、協力し・尊重しあう前向きな姿勢を学んでいきます。
＞笑顔を大切にし、利用者・家族・職員との信頼関係を築いていきます。

② 利用者の要望に沿い、出来ることを維持し、個別レク等に力を入れ、楽しい生活が送れるよう支援します。

③ どの職員でも安心を与えるケアを行なえるよう、介助技術の向上、サービスの標準化に取り組みます。

④ ケアプランを見直す頻度を増やし、課題共有を図り、、個別ケアに力を入れていきます。

Ⅴ. 実行計画

4月	5月	6月	7月	8月	9月
お誕生日会 花見行事 個別レク 職員研修 職員会議・カンファレンス	和太鼓（全体行事） お誕生日会 母の日 個別レク 職員研修 職員会議・カンファレンス	父の日 お誕生日会 消防訓練（全体行事） 個別レク 職員研修 職員会議・カンファレンス	七夕 お誕生日会 個別レク 職員研修 職員会議・カンファレンス	夏祭り(全体行事) お誕生日会 個別レク 職員研修 職員会議・カンファレンス	敬老祝賀会 お誕生日会 個別レク 職員研修 職員会議・カンファレンス
10月	**11月**	**12月**	**1月**	**2月**	**3月**
運動会(全体行事) バーベキュー お誕生日会 個別レク 職員研修 職員会議・カンファレンス	柿狩り 収穫祭(全体行事) お誕生日会 消防訓練（全体研修） 個別レク 職員研修 職員会議・カンファレンス	クリスマス会 餅つき(全体レク) お誕生日会 個別レク 消防訓練 職員研修 職員会議・カンファレンス	初詣 お誕生日会 初笑い大会 個別レク 職員研修 職員会議・カンファレンス	節分 お誕生日会 個別レク 職員研修 職員会議・カンファレンス	和太鼓　（芥川高校） ひな祭り お誕生日会 個別レク 職員研修 職員会議・カンファレンス

令和 2年度　　事業計画書　　看護付小規模多機能ホーム 上牧の郷

Ⅰ. 組織目的

ご利用者様の喜びをわが喜びとする。

社会福祉法人真昌会が目指すのは、利用者本位のサービス提供です。ご利用者様を自分のとても大切な人として位置づけ、心から喜んでいただけるよう、相手の立場に立って物事を考えます。

そして、人生の貴重な時間をともに過ごさせて頂く中で、「あなたと出会えて良かった」と思っていただけるようなサービスを追求していきます。

Ⅱ. コンセプト

① ご利用者様を自分のとても大切な人と位置づける利用者本位のサービス提供

② 地域の一員として地域に愛され地域に必要とされる施設

③ 生きがいを発見できる、生きてて良かったと思える施設（ご利用者様、職員他みんな）

④ 高槻 No. 1 の明るく元気な施設

⑤ 従来の概念にとらわれない良いと思えることにはなんでも挑戦できる前向きな施設

Ⅲ. 数値目標

① 登録率 100% を目指します。
そのために、広報宣伝を強化します。また、定員増加の検討も行います。

② 苦情発生件数 0 を目指します。
そのために、顧客満足度調査を実施し、改善していきます。

③ 事故発生件数 0 を目指します。
そのために、職員研修等で介護技術を向上させ、ご利用者様の安心安全な生活を支援します。

④ 職員定着率 100%を目指します。
そのために、振り返りノートを活用して、職員と共に悩み、向上していきます。

Ⅳ. 行動目標

① 職員全体のチームワークの構築を図り、より良いサービスを提供します。
＞職員一人一人のコミュニケーションを大切にするとともに、報連相を徹底して情報の共有化を図り、誤解の生じない環境を築きます。
＞音楽活動を更に充実させ、ご利用者様と職員が共に明るく、笑顔が溢れる居場所づくりを進めます。

② 個々の職員の資質向上を図り、サービス向上につなげます。
＞ご利用者様一人一人のADLをしっかりと把握し、さりげなくも丁寧な対応を行います。
＞内部研修の充実を図っていきます。

③ 認知症を理解し、一人一人の尊厳を守れるよう、ひも解きシートを積極的に取り入れます。

Ⅴ. 実行計画

4月	5月	6月	7月	8月	9月
花見行事 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	和太鼓（全体行事） こいのぼり飾り 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション 母の日レクリエーション	父の日レクリエーション 消防訓練（全体行事） 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	七夕飾り 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	夏祭り（全体行事） 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	敬老祝賀会 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション 職員面談（半年に1度）
10月	**11月**	**12月**	**1月**	**2月**	**3月**
運動会（全体行事） 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	紅葉狩り 収穫祭（全体行事） 消防訓練（全体行事） 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	クリスマス会 お餅つき(全体行事） 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	初詣 新春演芸会 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	節分（豆まき） 温泉月間 職員研修会 職員会議 おやつレクリエーション	和太鼓（芥川高校） 職員研修会 職員会議 おやつレクレーション 職員面談（半年に1度）

＊救命講習、ハイムリック法：新人研修終了後、個別にて指導する。全館での取り組みについては適宜参加する。　＊　年2回開催の消防訓練は全館の行事として参加する。

令和 2年度　　事業計画書　　上牧の郷デイサービスセンター

Ⅰ. 組織目的

ご利用者様の喜びをわが喜びとする。

社会福祉法人真昌会が目指すのは、利用者本位のサービス提供です。ご利用者様を自分のとても大切な人として位置づけ、心から喜んでいただけるよう、相手の立場に立って物事を考えます。

そして、人生の貴重な時間をともに過ごさせて頂く中で、「あなたと出会えて良かった」と思っていただけるようなサービスを追求していきます。

Ⅱ. コンセプト

① ご利用者様を自分のとても大切な人と位置づける利用者本位のサービス提供

② 地域の一員として地域に愛され地域に必要とされる施設

③ 生きがいを発見できる、生きてて良かったと思える施設（ご利用者様、職員他みんな）

④ 高槻 No. 1 の明るく元気な施設

⑤ 従来の概念にとらわれない良いと思えることにはなんでも挑戦できる前向きな施設

Ⅲ. 数値目標

① 利用稼働率 平均 90%を目指します。
そのために、通院やショート等による「空き」の臨時利用を促進します。

② 苦情発生件数 0 を目指します。
そのために、顧客満足度調査を実施し、改善していきます。

③ 事故発生件数 0 を目指します。
そのために、アセスメントを定期的に行い、ご利用者様一人一人の状態を把握し事故予防を図ります。

④ 職員定着率 100%を目指します。
そのために、振り返りノートを活用して、職員と共に悩み、向上していきます。

Ⅳ. 行動目標

① ご利用者様・ご家族様に選ばれるデイサービスを目指します。
そのためにも、地域 No. 1 の明るく笑顔あふれるデイサービスにします。

② 笑顔で明るい対応を徹底し、ご利用者様・ご家族様との信頼関係を更に深めていきます。

③ 音楽活動を更に充実させ、外部も含めた発表の機会を増やし、上牧の郷の広報的役割を担っていきます。

④ 個人目標を明確にするとともに、外部研修・内部研修に積極的に参加できる環境を整え、職員の質の向上に努めます。

⑤ 認知症を理解し、一人一人の尊厳を守れるよう、ひも解きシートを積極的に取り入れます。

Ⅴ. 実行計画

4月	5月	6月	7月	8月	9月
花見行事 BBQ お茶会 職員研修 職員会議	和太鼓（全体行事） 外出レクリエーション お茶会 職員研修 職員会議	消防訓練 （全体行事） 夏のコンサート（職員による） お茶会 職員研修 職員会議	お茶会 夏のコンサート（利用者様による） 職員研修 職員会議	夏祭り（全体行事） スイカ割り お茶会 職員研修 職員会議	BBQ 季節の行事 （涼を楽しむ） お茶会 職員研修 職員会議
10月	**11月**	**12月**	**1月**	**2月**	**3月**
運動会 （全体行事） お茶会 職員研修 職員会議	紅葉狩り （若山神社） 消防訓練 （全体行事） 収穫祭 （全体行事） 職員研修 職員会議	クリスマスコンサート 餅つき（全体行事） お茶会 職員研修 職員会議	初詣 お楽しみ会 （初笑い） お茶会 職員研修 職員会議	節分 梅見学 （城跡公園） お茶会 職員研修 職員会議	お茶会 和太鼓 （全体行事） お茶会 職員研修 職員会議